

〔発行〕ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会)

〔印刷〕株式会社ニチコミ 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-20-12 ヨンゴビル4階 TEL 052-485-4645 <https://www.nichicomi.com>



市老連会長感謝状授与



ほの国体操

4月16日(木)、豊橋市公会堂にて豊橋市老人クラブ連合会(ゆたかクラブ豊橋)総会が開催されました。冒頭、今川会長があいさつに立ち、続いて長坂市長より祝辞を賜りました。顕彰式では長年の功績をたたえ、市長感謝状8名および市老連会長感謝状56名に賞状を授与。受賞された皆さまへ惜しみない拍手が送られました。

議事では今川会長が議長を務め、全議案が滞りなく承認されました。審議終了後に「ほの国体操リーダーによるフレイル予防のための体操」を実施。参加者もリズムに合わせて体を動かし、会場は笑顔と活気に包まれました。

仲間とともに
地域を元気に！

令和8年度

豊橋市老人クラブ連合会総会

令和8年度 重点目標

1. 健康長寿を延ばす生きがいづくり、フレイル予防・認知症予防活動の充実
いつまでも健康で生きがいを持って暮らし続けられるよう、楽しい趣味の活動やスポーツ活動を可能な範囲で行おう。バランスの良い食事を心がけ、健康でいきいきとした生活を目指そう。
2. 支え合い活動の推進
孤立しがちな地域住民に目を向け、支え合いの精神で声をかけ合おう。犯罪被害を防止し、地域の困りごとを「自分ごと」ととらえ、一人ひとりが地域の支え手として「お互いさまのまち」づくりを進めよう。
3. 活動の周知と組織への理解促進
広報紙の配付など、情報発信を積極的に行い、地域の方々に老人クラブ活動の楽しさや必要性を知ってもらおう。サロン活動やスポーツ活動など、様々な活動へ気軽に参加してもらい、活動を共にする仲間の輪を広げよう。
4. 持続可能なクラブづくりの推進
会長や役員のみには負担がかからないようチームとしてクラブの運営を行おう。会員の役割や活動内容をわかりやすく伝え、新たな会員が安心して入会できる、持続可能なクラブづくりを進めよう。



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

会長ごあいさつ

地域に必要とされる魅力ある
クラブづくり

ゆたかクラブ豊橋(豊橋市老人クラブ連合会)

会長 今川 智嗣

会員の皆さまにおかれましては、日頃よりゆたかクラブ豊橋の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

令和8年度も引き続き会長を務めさせていただきます。今川でございます。

会員の皆さまをはじめ、地域の皆さまや関係機関の温かいご支援

に心より感謝申し上げます。

さて、豊橋市においても高齢化が進む中、高齢者の孤立や認知症、特殊詐欺など、私たちを取り巻く課題はますます多様化しております。

そのような時代だからこそ、仲間同士が交流し、支え合いながら健康で充実した毎を送ることが

できる老人クラブの役割は、一層重要になっていると感じております。

ゆたかクラブ豊橋では、スポーツ活動や趣味の教室、地域交流活動などを通じて、健康づくりや生きがいづくりを推進しております。

また「一声運動」や「友愛訪問」をはじめとする支え合い活動を通じて、安心して暮らせる地域づくりにも取り組んでおります。

本年度も、会員の皆さまがいきいきと活動できる環境づくりに努めるとともに、活動の楽しさを広く発信し、新たな仲間の輪を広げながら、地域に必要とされる魅力

あるクラブづくりを進めてまいります。

結びに、会員の皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げますとともに、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和8年度
新役員の紹介です副会長
高井 宏昌会長
今川 智嗣副会長
小林 生人副会長
丸地 洸監事
神田 昭造会計
鈴木喜久男総務部長
二橋 明子監事
黒柳 英司社会部長
加藤 哲裕広報文化部長
小嶋 義雄レクリエーション部長
久保田 正保健体育部長
森 義和

令和8年度 豊橋市老人クラブ連合会事業計画

月	日	曜日	行 事 名	場 所
4	16	木	令和8年度総会	豊橋市公会堂
5月～12月			シルバースポーツブロック大会	市内一円
6	5	金	第94回豊橋市囲碁・将棋大会	高師老人福祉センター
	18	木	理事研修視察	愛知県赤十字血液センター
8	上旬		広報紙「吉田春秋」8月号発行	
	20	木	女性部研修会	豊橋市役所 東81会議室
	23	日	いきいきフェスタ出展	ライフポートとよはし
9	15～21	火～月	第1回友愛訪問	各校区指定場所
			一声運動強化週間(前期)	市内一円
9月～11月			市老連ブロック別演芸大会	各センター
10	8	木	第50回ゲートボール大会・第28回ペタンク大会(雨天予備日:翌日)	高師緑地 青少年広場
	21～23	水～金	第21回とよはしシニアフェスティバル(第57回 趣味の作品展)	豊橋市民文化会館
	22	木	(第49回 趣味の演芸大会)	
11	6	金	第14回ゴルフ大会	新城カントリー倶楽部
	12	木	第28回グラウンド・ゴルフ大会(雨天予備日:翌日)	石巻運動広場
	26	木	第63回豊橋市高齢者福祉大会	豊橋市公会堂
12	11	金	交通安全街頭啓発	市内一円
	16	水	第14回ボウリング大会	アピナボウル 豊橋店
2	上旬		広報紙「吉田春秋」2月号発行	
	5～11	金～木	第2回友愛訪問	各校区指定場所
			一声運動強化週間(後期)	市内一円
	18～19	木～金	単位老人クラブ会長・女性部長研修旅行	未定
2月～3月			趣味の教室作品展・発表会	各センター
通年			自転車(交通安全)教室	各ブロック

令和8年度 ゆたかクラブ豊橋 会員構成

ゆたかクラブ豊橋総会員数 8,967名 男 3,933名 女 5,034名
 ゆたかクラブ豊橋理事平均年齢 40名 78.2歳

ブロック	男	女	人 数
仁 連 木	377	586	963
つつじが丘	310	375	685
大 岩	510	688	1,198
牟 呂	455	601	1,056
高 師	625	696	1,321
大 清 水	509	609	1,118
下 地	240	312	552
石 巻	451	451	902
八 町	456	716	1,172
合 計	3,933	5,034	8,967



交通安全対策推進部長
山本 昌良



生きがい事業推進部長
石川 博美



女性副部長
中野 治美



女性部長
杉浦美智子



大岩ブロック代表
村田 寛



仁連木ブロック代表
石川 秀一



高師ブロック代表
河合吉三郎



牟呂ブロック代表
加藤 雅巳



下地ブロック代表
長幡 和博



大清水ブロック代表
上妻 貢

ゆたかクラブ豊橋を
盛り立ててまいります

よろしく
お願い
いたします



豊橋市福祉部長ぐあいさつ

地域づくりの担い手として
活躍する老人クラブ

ゆたかクラブ豊橋（豊橋市老人クラブ連合会）の会員の皆さまには、日頃より本市の高齢者福祉施策に深いご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、現在の豊橋市における高齢者の状況ですが、65歳以上の高齢者人口は98、081人（令和8年4月1日時点）であり、高齢化率は27・1%と上昇傾向にあります。高齢者単独世帯も緩やかに増加することが見込まれており、孤独・孤立の問題への対応も喫緊の課題となっています。

こうした中、ゆたかクラブでは、健康づくり等の日々の地域活動に加え、囲碁・将棋

大会、研修会、友愛訪問、一声運動、シニアフェスティバル、高齢者福祉大会など多岐にわたる活動を実践されています。地域の交流や絆づくりを通じて、生きがいややりがいのあるクラブ運営を行っているのだと聞いています。孤独・孤立の解消など社会問題の克服にも大きく貢献されており、会員の皆さまの幅広い活躍が豊橋市を元気にしてくださっています。

皆さまの活躍は、介護予防や健康づくりへ寄与するだけでなく、それぞれができることを持ち寄り支えあう「お互いさまのまちづくり」の礎となり、豊橋市第9期高齢者福祉計画の基本理念である「みんなで支え合い、笑顔で健や

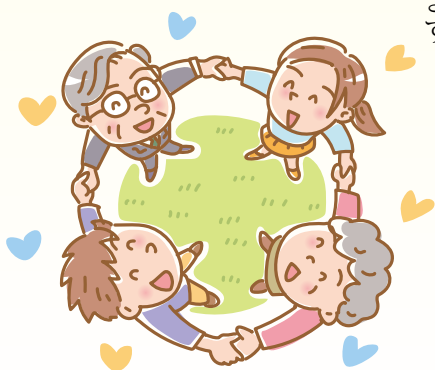
豊橋市福祉部長

本田 佳之

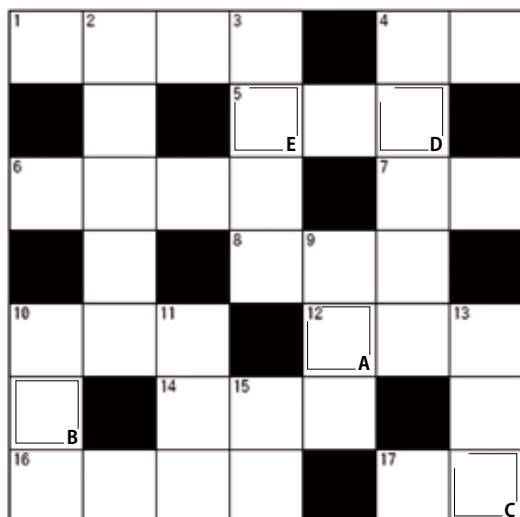
かに暮らせるまちの実現」へとつながります。

ゆたかクラブの皆さまには、今後も魅力ある取り組みを積極的に企画・提案いただくとともに、社会貢献活動に対しても力を発揮し、ご活躍いただくことを期待しています。

結びにあたり、ゆたかクラブ豊橋の今後のますますのご発展と会員の皆さまの一層のご活躍を心より祈念申し上げます。



クロスワードに挑戦！



提供元：クロスワード.jp

【答えは20ページ】

問題◎二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

▼▼タテのカギ

2. 怒ること。腹を立てること。
3. 日本列島の東海岸に沿い、南から北に流れる暖流。
4. 丈がひざくらいまでのスポン。
9. 水や薬などで、のどや口をすすぐこと。
10. 書籍・新聞・雑誌などの数。
11. はなれることができない、人のつながり。
13. 物品を貯蔵・保管しておくための建造物。くら。
15. 石灰質のからを持つ軟体生物の総称。

▶▶ヨコのカギ

1. その集団・団体などに所属する人が着ることを定められている衣服。ユニフォーム。
4. 植物がくきの先でさかせるもの。美しくはなやかな様子。
5. 代表作「考える人」を作ったフランスの彫刻家。
6. 飲食物がのどを通っていくときの感じ。
7. 位置・時間などが少しはずれていること。考え方や感じ方に少しへだたりがあること。食い違い。
8. 募集に応じて申し込むこと。
10. 薄い鉄板にすずをめっきしたもの。
12. ある物事を始めた最初の人や店。
14. 図を用いて説明すること。また、その書物。
16. うらなうこと。
17. 場所が決まっていないとき、場所が分からないときに使う言葉。

第94回 豊橋市囲碁・将棋大会

囲碁・将棋大会を開催しました！



令和8年6月5日(金)、高師老人福祉センターにて第94回豊橋市囲碁・将棋大会を開催しました。27名が参加し、熱戦を繰り広げました。結果は下表の通りです。



囲碁の部 実戦クラス結果

優 勝	水野 高晴(写真右下)
準優勝	上村 正雄(写真左下)

囲碁の部 親睦クラス結果

優 勝	堀井 郁男(写真右上)
準優勝	西川 誠(写真左上)



将棋の部 結果

優 勝	福田 正(写真右)
準優勝	小林 正和(写真左)

(敬称略)



第21回 とよはしシニアフェスティバル

第57回 趣味の作品展

- 開催日時 10月21日(水)～23日(金)
午前9時～午後4時
※最終日は正午まで
- 開催会場 豊橋市民文化会館
2階展示室

第49回 趣味の演芸大会

- 開催日時 10月22日(木)
開場：午前9時
開演：午前9時30分
- 開催会場 豊橋市民文化会館
ホール





認知症対策として 「成年後見制度」を学ぶ

第一豊松会

小嶋 義雄

「認知症」は私たち高齢者にとって、最も身近で切実な問題です。悪質な訪問販売に巻き込まれたり、親族間の悲惨な相続トラブルを耳にします。

こうしたトラブルから私たち自身の暮らしを守るための仕組みが「成年後見制度」なのです。私たち大清水校区では、近くの公民館に70歳以上の高齢者60名が集まっていただき、月に一度の定例会の一環で「成年後見制度」を学ぶ会を開きました。大清水校区でのこの勉強会は2年前に続いて2回目の開催です。講師は先回と同じ豊橋市社会福祉協議会の古地社会福祉士さんにお願いしました。古地先生はプロジェクターやパ

ンを織り交ぜながらわかりやすい説明をいただきました。前回に比べ大変進化した講義内容であったと私は感じました。

今回の講義を通じて、一番先に感じたことは、高齢者自身が何かトラブルの予感を感じた時に、まずためらうことなく何より先に社会福祉協議会の窓口相談すること、これが大切だということです。今回の古地先生の勉強会からまず何より先に学んだことだと考えています。

私たち、高齢者は遅かれ早かれ「認知症」「うつ」に直面します。大清水ゆたかクラブでも近くの公民館で行われる、毎月の「定例会」を大切にして、「成年後見制度」の勉強会で学んだこと



を生かせるよう、会員相互の声かけ運動を実践していきたいと考えています。



近くの公民館で高齢者60名が集まる
ミニ講演会を開催

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています



ドクターイエローに 会えてみんな幸せ

平岡区老人クラブ若竹会

伊達 朝美

11月16日(日)、44名で日帰りバス旅行に出かけました。秋晴れのとてもいい天気でした。

リニア鉄道館では、新幹線開業60周年「特別企画展」と、見たら幸せになれるドクターイエローを見学しました。

「わーい幸せ気分!」とみんな笑顔になりました。リニア鉄道館見学記念に撮った記念写真はみんな幸せそうに写っています。

次になばなの里に向かい、長島ビール園で豪華昼食とおいしいビールを飲んで、ほろ酔い気分でベコニアガーデンを散策しました。色とりどりのベコニアはとってもきれいでした。

岩田校区の日帰りバス旅行は今まで平日に行っていました。が、働いている人も参加できるようにと今回から日曜日に変更しました。参加者は行く先々で持ちきれないほどのお土産を買い、さて帰りのバ

スの中ではビンゴゲームです。1位、2位、3位の人は大喜び。そうでない人もどんな賞品が当たるかとハラハラドキドキで楽しめました。さて、今年はどこへ行きましょうか? とても楽しみです。



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています



楽しく有意義だった 「落語講座」

楽友会 河合 清次



3月28日(土)、楽友会の総会終了後に、市の安全生活課のご協力を得て、まちづくり出前講座「落語で学ぶ特殊詐欺防止対策」を開催しました。

ご承知の方も多いと思いますが、微笑亭さん太氏は愛知大学をご卒業後、豊橋落語天狗連に所属し、プロの落語家に落語の台本を提供するかわら、自らも年間約300回に及ぶ高座に上がり続けている他、ラジオのパーソナリテ

イも務めるなど幅広くご活躍されている方です。

私たち楽友会では、年2回程健康づくりや交通安全などに関する講座を開催しています。今総会開催に際し、「昨今、社会問題となっている詐欺問題について、話を聞いたらどうか」という意見が出されました。

さっそく、市の講座一覧から表題の講座を見つけ申し込んだところ、幸いにも今期あと1件枠があり実施に至りました。

高座の設営は高さ30cm程の長机2本に、市役所が持参された赤毛氈とマイク装置使用で簡単に済みました。

内容は、ニセ警官詐欺、投資詐欺、還付金詐欺など詐欺の実態や騙されないポイントなど落語ならではの口調で、面白く話され、約30人の出席者からの笑い声が会場を包み、約1時間の講話がとても短く感じられました。

今後楽しい活動をしていきたいと思っています。

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

芦原
校区

12月の例会を 好評の外食で

新芦原しらかば会
伊藤 公満



年4回(3・6・9・12月)
例会をしています。たまには外食を、との思いで4年前から実施。

伊良湖の「竜宮の宿」から始め・「いちよう」(ユタカ自動車学校前)・「高千穂」・いずれも送迎バスで。そして昨年はカニの「甲羅」へ。12月10日(水)11時、13人が集まり、いよいよ迎えのバスが来る。

12月の「お誕生祝いのお赤飯・紅白饅頭」は8日(月)に14人分を班長さんが各家に届けてくれる。
いよいよ、迎えのバスに乗

る。しばらくして店に着く。
1階大広間のお料理「華御膳」が並んだ椅子席に落着。費用は各自負担。会から少し補助。
集合写真の撮影後、鈴木副会長の音頭で揃って乾杯。それぞれ四方山話に花が咲く。ほとんどの方は全部平らげる。

が「かにセイロ」を持ち帰る方も。「毎月でも」との声もありました。..
ゆつくりして店を出る。師走で町も賑やか。三々五々無事に帰途に就く。皆さん、来年も良き年でありますように。



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

杉山
校区

杉山小学校昔あそび

みんな、元気いっぱい!!
大いにはしゃぎました!!



杉山校区老人クラブ連合会

中神 達二

今年2月16日に杉山小学校
1年生24名と老人クラブ17名
で昔あそびに興じました。
朝のあいさつから始まり、
ゴムとび、けん玉、竹馬、ぼ
っくり、おはじき、コマ回し、
お手玉、あやとりの8種類を
回ってそれぞれの行事に一生

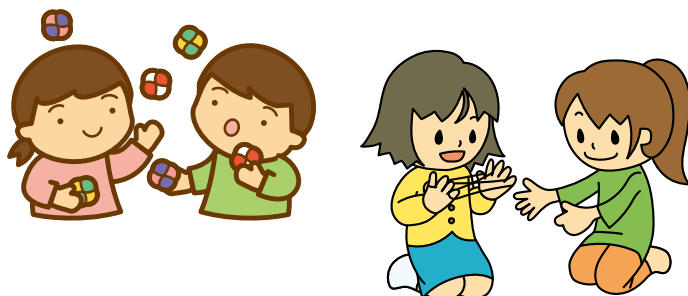
懸命挑戦しました。各自得手
不得手がありましたがおんな
元気一杯楽しんでいました。
おじいちゃん、おばあちゃ
んも孫のような子どもたちと
一緒に楽しむことができ元氣
を貰えとても良い思い出にな
りました。



ゴムとび・けん玉



竹馬・ぼっくり



おはじき

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

会員随想

土の中でも何かが

飯村校区 シニアクラブ同好会 田中 教雄

何時から先祖様が此処に移り住んだのかは、よく判らない!!が、隣の地区に「天伯高師ヶ原」という台地があるので、それが居住の原点か? 広大な原野は国有地であり、草を刈り、牛や馬の餌にしたり、木の枝を切り燃料にした。この入会地は生存のため、昔から貴重などころだったらしい。

この丘の崖斜面には、親指ぐらいの太さの人形のような管状のもの(褐鉄鉢)が出てくる。この「高師小僧」は、愛知県の天然記念物に指定されました。ここ以外の北海道名寄や滋賀県別所の高師小僧は国の天然記念物として登録されています。この鉢物は日本国内のどこで出土しても同じ名前と呼ばれます。

これは、明治28年に東京帝国大学教授が、地質学雑誌に投稿したことから知れ渡ったようです。この地中から多量に取れるものでも生活面ではあんまり役に立たないが、これが出て来る赤土のすぐ下にある「粘土」で、煉瓦や陶器を昔から焼いてきたし、屋根瓦は都の東大寺再建のときに渥美から運ばれました。

中学校での授業で陶芸があった時は材料の粘土を村内の川底から採掘しましたが、今はあそこにあるのを知っている人は、あまりいません。

そうだが私が見てしまったのは、仕事のために移り住んだ新潟県上越市の海辺の土手の下に、あの小僧が頭を出していたのを!!それと波打際に翡翠と琥珀を見つけた、砂の中から出たのか? 誰かが落としたものか? 貴重なものだから、そつと海へ戻しておきました!!



高師小僧パンフレット
(豊橋市高師台地区市民館
高師小僧を愛する会)

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

備えあれば憂いなし

吉田方校区 馬見塚長生会 加藤 雅巳

只今、校区総会資料を作成中である。マイパソコンと向き合い文章の校正に取り組んでいたその時、テレビから突然チャイムと緊急地震速報が流れた。震源が三陸沖で震度5強だ。一瞬、十五年前の東日本大震災が頭を過った。当時私はまだ現役で名古屋の会社に勤めていました。職場はビルの五階にあり窓のブラインドが左右に大きく揺れ、なかなか収まる状況ではありませんでした。その後のテレビ報道では、未曾有の被害が出ていると連日放送しており、とても恐ろしく思えました。

大地震から二年後、定年を迎えた私には自由な時間が出来、東北の状況をこの目で確認しようと思い三泊四日の一人旅に出かけました。その時に撮影した動画や写真がパソコンに保存してある事を思い出し作業を中断して見返してみました。動画には被害地域の気仙

沼港にあった歌手「森進一」の歌碑が倒れそうになっていて何とか持ちこたえていた事が記録されていました。

もつと震災時の記録が見たい気持ちが込み上げてきて、SNSで震災時の情報を視聴しました。そこには多くの出来事が詳細に記録されていました。当時、国会で予算委員会が開かれていた最中だったとか、東京タワーの上部アンテナが曲がったり、九段会館天井崩壊の事や交通網の遮断による帰宅困難状況の他、津波被害も多く記録されていました。

感じたことは、取り組むべきは食糧・水も大事だが、まず一番は危険な場所から逃げる事。普段から何処にいても避難が大切ですよ。いつ起きるか分かりませんが必ず起きると思う事だけでも重要な「心の防災対策」に繋がるのではないのでしょうか。

子供たちに残したい 美しい日本の歌

津田校区 西日進会 笹野 壽

NHKテレビのBSで、土曜日の午前中に放送している歌番組「子供たちに残したい 美しい日本の歌」がある。歌が流れてくると、私もつい一緒に歌ってしまう歌ばかりである。自分の前に、教え子たちが、一緒に歌っているかのように。

「赤とんぼ」「おお牧場はみどり」「カナリヤ」「故郷（ふるさと）」「小さい秋みつけた」「うれしいひなまつり」「こいのぼり」など、教師をしていた若いころの自分が思い出されて、いつしか涙がこぼれてくることもある。

私は、ピアノやオルガンを弾くのは、あま

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

り得意ではなかったので、教材にあったレコードやテープを流して授業をしていた。子供たちは、ピアノやリコーダーを常時ロッカーに置いていたので、子供たちのリコーダー演奏で交互に歌を歌うことも多かった。

私が新卒2年目で、6年生を担当していた時のことだ。となりの教室から男の子が独唱している歌声が聞こえてきた。算数の授業を



一円玉が可愛そう

一円玉を五百枚ためて貯金しようと、金融機関に持っていけば、手数料五百五拾円とられ、数えてないと、また五百五拾円かかるそうです。差引六百円のマイナスになります。

子供の頃、親に言われたことは、お金を大切にしない子は、不幸になり、幸せにはなれないよと教えられました。でもどうしても一円玉なんかと粗末にしています。一円玉がたらくては買物もできない、だからと云って何十枚と一度には使えない。たしか？二十枚までと聞いています。眠らされている一円玉をクラブ単位で任意で集めてみたら、ゆたかクラブ全体ではものすごい金額になると思います。手間はかかるとはいますが、小

していた私の教室の子供たちが、一斉に静まりかえり、その子の歌に耳をかたむけているのだ。それは、6年生の児童が歌っているとは、とても思えないほど、きれいで、すきとおった声で歌っているのだ。歌は「小さい秋みつけた」だった。私の教室の子供たちは、その子の歌声がすばらしいと知っているの、その子が歌を歌い出すと、みんなだまって聞き惚れていたのだ。

その子は、後日、某テレビ局の子供音楽会に出て、25点満点をとったと聞いている。

玉川校区 長楽長寿会 高木 和夫

銭計算機のある金融機関等で、豊橋指定のゴミ袋、動物園、美術館等の入場券の交換をするとかいろいろできるとしています。

一円玉を粗末にしないため、一円玉特集を吉田春秋ではできないでしょうか？昭和百年。昭和元年には一円で何が買えたとか。一円玉をつくるのにいくら掛かったとか。一円玉にかかわる様々なお話。こんな記事が掲載されたらと思います。これからは一円玉をもっともっと、大切にしよう、と思っています。



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

偏見

玉川校区 長楽長寿会

大木 敬一

私は古稀を過ぎた、前立腺肥大の志が無い男であります。この歳になるまでの十人十色の迷彩色の人間模様の中で、自分に合わない人を勝手に嫌いな人と区別している自分がいます。この様な感情を克服したいと思うこと自体、まだまだと反省しきりです。



何故、この様な感情になってしまっているのか、その人が、自分の常識とは異なる言動をとるから、天敵視してしまうのか、大体この様な人は、自分も含め、客観的に自分を省みることが出来なく、マイワールド、自己中になっ

てしまっていて、他人の振り見て我が振りなおす事が出来ない人が多い様に思われる。だから自分の一方的な偏見で嫌いと勝手に思っているだけで、当の本人は何も思っていない場合があります。

「どんな人にも良い所は必ず有るので、それを見つけて」という識者(有識者)がいるが、聖人君子じゃあるまいし、無理難題であります。

要は、他人の言動に惑わされず、自分は自分と割り切って、自分の頭のエエだけを追っ払って居れば良いのであります。

順番

牟呂・汐田校区
外神豊寿会 鈴木喜久男

ゲートボールは1チーム5人で赤(先攻)・白(後攻)で10人の選手が順番にボールを打ちます。選手はゼッケンを身に着け自分のボールを打ちます。

第1ゲート、第2ゲート、第3ゲートとボールを通過させて得点を重ね最後にゴールにボールを当てて上がりです。5点です。チームは5人ですので、5×5で25点が最高得点です。

ゲート通過の総得点を目指しますが、赤・白の戦いなので敵チームの得点を阻止します。自球を打撃して他球に当てて、スパイク打撃という特別な打ち方で味方チームのボールならゲートを通し、相手チームのボールならコートの外に出してアウトボールにします。

自球を打って他球に当ててののですが、なかなか当たりません。そこで、順番が大事なのです。1番のボールと2番のボールは仲良くなれません。順番に打ちますので2番の人が1番より先に打つことはできません。1番と審判が打順をコールしたら、1番の人は傍にある2番のボールに当ててコートの外に出します。どんなに上手い人でも順番には勝てません。第1ゲートを通過してコート内に出たら出されてばかりです。

人生そろそろ順番が来ます。お呼びがか

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

いつになったら、達観できる人生が来るのか、穏やかなノーストレスな余生を送りたいと切に願っています。

最後に一句

² KYの二乗（空気、読めない）

（こまった、衆（やから））

には、なりたくないものであります。

かるのを待つばかりです。
ドキドキです。それでも
何とかゲートボールがで
きる間は、まだまだ…。



母との思い出

天伯校区 天伯シニアクラブ和みの会 西川 誠

戦前の昭和十四年に生まれた。戦後も八十年をすぎ、当時感じた、あの体験が鮮明な思い出として頭に残っている。当時私は5、6才と、古き良き時代の懐古でもある。B-29の飛来、近隣の町が赤々と一夜に燃えつきた事、家庭にあつては空襲警報のサイレンが鳴ると灯りが消され家族で身を潜めた。又床に就く時は衣服を枕元に揃えて寝るのが習慣であった。はた又戦禍に運命を翻された人達も！

家業は小さな海産物の問屋と農業を兼ねていて、裕福ではなかったが、戦中戦後の食糧難の時代でもまずまずの生活ができたかと！小学校も母の手作りの着物とわら草履で学校に通った。男の子で私が一番下だったせいか甘えん坊で母（かあちゃん）の後をくっついて回り畑に、山菜採りもよく一緒にした。

戦後、近くに予科練があつたせいか、米国の兵隊さんが多く船から下りて来て、子供に板状のものを差し出してくれた。甘かった。

後でチョコレートだと知った。

米兵がチョコ 老いても残る甘さよ

高校を終え、故郷をはなれる時、母が一言「悪い事はするなよ」と送ってくれた。又、帰郷する都度、一番に「ご飯は食べたか」と聞く。母は多くは語らなかつたが、この一言が子供への「食べ物で心身を養う」、教えだつたんだと今にして思う。

あの物の少なかつた時代のせめてもの母から子への「無償の愛」が垣間見え、感謝しかない。母の亡き後、「あの一言」を子、孫にも同じように、金言として今に伝えていきます。誰れの言葉か、世の中に、母あらむも、わが母に勝る、母ありなむや！

子を以って知る

“親の愛” 有り難う



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

時事放筆

高山校区
東ふれあいクラブ

後藤 則夫

早いもので、私も今年で七十八歳となりました。歳をとりますと、一人でブツブツと言うようになります。世の中の出来事に對し、時事放談ならぬ、時事放筆で一筆啓上させていただきます。

まず最近の国内では、毎日の様に人の命に関わる凄惨な事件が起きています。京都府南丹市で起きた、義父による小学生殺人事件は記憶に新しいところです。それぞれの家庭にはそれぞれの事情が有ると思いますが、私には丁度同学年の孫がいますので、他人事とは思われません。

又、関東方面では、高校生四人が民家に押し入って凄惨な事件を起こしました。高校生達は深く反省しているとの事です。SNSによる勧誘によつて犯行に及んでいる様です。この様に若人が事件に関わっています。技術の発達により、生活は便利になりましたが、この利便性を悪用して、犯罪を起こす輩が次から次へと出てくる状況を憂えています。

一方海外では、四年前に突如として戦争が起きました。ロシアのウクライナへの侵攻です。二十一世紀の時代に、この様な戦禍に遭遇するとは、思いませんでした。その後も米国による世界各地での軍事行動には、理解できません。

世界の超大国と言われる国々が、独裁的政治体制により、平穩な地球上でわがままな行動を取る、今の時代を憂慮せざるを得ません。明るく、平穩な未来である事を祈るばかりです。



自動車運転免許返上と思い出

福岡校区 匿名

免許更新日が90才、もう一回更新しようかと迷いに迷った。脳裏に浮かんだ過去の違反、一時停止違反3回、相手車との接触事故2回、原因はどちらであれ確認不足、事故につながる要因にまちがいないし。事故の瞬間心臓は止まるがごとく？ 免許取得が65才、運転歴25年間の中での違反件数、歳を重ねる危険率は増す事があつても、減る事は無しと思わざるを得ない年齢。

決断は娘の一言「返上して」だった。自身が25才の時父親が小型車を手に入っていた。教習所はまだ無かったと思う？ 高師緑地公園近くに有料の練習所が有り、弟と通った。

明日豊川の試験所に受験に行こうと決めた時、東京出張を命ぜられた。当時は仕事優先自己都合は不可、受験をあきらめ、65才迄受験のチャンスを失った。

東京勤務長く、車の必要性も感じず家族サービスも無し、唯々働いた。定年後は週2日の出勤、時間もゆとりがあった。

家族から免許取得を勧められ、シブシブと65才の手習と、ユタカ自動車学校に行き、20万円で取得迄保証コースで勉強した。

まわりの生徒は高校生がほとんど、中に日本語も不自由な女性が居て頑張っているのを見て、触発され、20日間で免許を取得した事が昨日の様です。中古車のスターレット(80万円)を求め取得後3ヶ月間位は新城の山奥に運転実習と思つてドライブ。町中練習は恐る恐る松葉通りを何回か走り実感を養いました。

自信がついたので出社も車で幸田町迄、週1回は三重県迄車で行った。一番の遠方は長野市迄日帰りで行った事。恵那山トンネルは二度と走りたいと思つた、70才のお出掛けでした。

便利は不便の裏返し100年時代を元気に過ごす手段として、特定小型原動機付自転車(SANPIN)三輪式と二輪式の機能&運動量等々の判断資料を作成。自身の健康状態と先の健康寄与を考慮して機種を決め、免許返上した新しい日々を元気に過ごしていきます。

何より家族が安心して見守ってくれています。



会員文芸

俳句

◆津田校区 西日進会

盆を待つ母の遺影にセミしぐれ

笹野 壽

◆天伯校区 天伯シニアクラブ和みの会

別れ船長三声に母なみだ
ちようさんせい

西川 誠

◆岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会

鰯雲やさしき時の母の顔

小椋かつ子

◆岩田校区 東岩田長寿会

補聴器に大樟わたる春の風
おおくす

千賀 芳彦

◆大清水校区 第二きさらぎ会

藤満開風にゆれる襞深し
ひだ

花井 博行

◆大清水校区 第一豊松会

初鳴きや夫の命日聞く墓参

鈴木 正子



◆大清水校区 第二豊松会

花葵咲き初めたよ妻の声

藤村 元司

◆福岡校区 橋良老人クラブ東みどり会

花月夜川面を走るいかだかな
よかわも

鈴木 京子

春を待つ寒さ緩みて梅薫る

高井 宏昌

◆天伯校区 天伯シニアクラブ和みの会

新緑の山林火災戦火見る

鈴木せつ子

◆飯村校区 飯寿会

砂浜に旅の足跡浜豌豆
はまえんどう

佐野 栄子

母の日の便り代わりの菓子届く

廣中 雅子



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

短歌

◆ 岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会

眠りたい赤ちゃん眠った一休み
またまた起きれば戦争のごとく

小椋かつ子

◆ 大清水校区 第一豊松会

誕生日毎に元気であと十年
宣言しては歩く毎日

鈴木 正子

◆ 大清水校区 第二豊松会

今日行ける電話の誘い嬉しくて
通所サービス今日も明日も

藤村 元司

◆ 吉田方校区 若波会

老いし亡母しきりに膝をなでていた
今では吾もと思う日々なり

岩田知津子

節分からの合計六百度に

桜は咲くとふ自然の輪廻

丸山二三四

杉・桜の花粉飛び交い春霞

皐月の季まで目鼻の辛い

横山 宜世

◆ 吉田方校区 菰口町寿会

旗も出ず寝込んでいるのか団子屋の
千代姉さんの笑顔の恋し

杉浦尊香子

◆ 中野校区 中野おあしす会

一万歩の散歩途中の宮参り
百寿願いに銅貨十円

彦坂 吉尚

◆ 津田校区 進誠会

老いし身で遊びがてらに道辺の
つくしつみきてはかま取りおり

田中 英代

川柳

◆ 津田校区 西日進会

おれ買うの生きたヒラメと目があった

笹野 壽

◆ 玉川校区 長楽長寿会

水飢饉恵みの雨ださあ洗車

大木 敬一

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

◆天伯校区 天伯シニアクラブ和みの会
今日も又叱る者なし囲碁仲間

西川 誠

◆岩田校区 北岩田一区老人クラブふたば会
背を押されマイクを持てば足ふるえ

小椋かつ子

◆岩田校区 東岩田長寿会
春霞み黄砂じや駄目だよおぼろ月夜

千賀 芳彦

◆大清水校区 第二ささらぎ会
半額待つさらに増え居る主婦の列

花井 博行

◆大清水校区 第一豊松会
人よりも上から見下ろす草目線

鈴木 正子

寂しいが戦前生まれ減って行く

石川 重幸

顔ぶれも同じ仲間旅をする

彦坂 昌代

◆大清水校区 第二豊松会
カフェで会う赤の他人の泣き笑い

藤村 元司

◆大清水校区 柳風会
知らぬ間に母にそっくりおばあさん

近藤 庸子

古き鞆奥にひっそり札うれし

平山 憲子

◆中野校区 中野おあしす会
老いた脳は何度も訊ねお勉強

彦坂 吉尚

いつの間にかメダカ赤ちゃん泳いでる

彦坂くみ子

◆福岡校区 小池元町虹の会
老いてなお健康寿命夢に見る

中野芙美子



◆飯村校区 飯寿会
フレイルだ町をウロウロ花さがし

石原 亘



私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています

第63回 豊橋市高齢者福祉大会

ダイヤモンド婚(結婚60周年)・金婚(結婚50周年)を
迎えられるご夫婦をお祝いたします。

- 開催日 11月26日(木)
- 開催会場 豊橋市公会堂
- 開催内容 ダイヤモンド婚・金婚を迎える
ご夫婦への祝詞贈呈、アトラクションなど
- 届出期間 8月3日(月)～9月10日(木)



編集後記

吉田春秋をお届けします。今号もたくさんのご投稿をいただき、ありがとうございました。広報文化部では、皆さま方のご意見・ご投稿などをお待ちしております。

今後とも読みやすく楽しい紙面づくりに努力してまいりますので、よろしくご支援をお願い申し上げます。

ゆたかクラブ豊橋 広報文化部

原稿募集

- 校区活動、単位クラブ活動、俳句、短歌、川柳、随想などの投稿を募集します(写真を添付していただく場合はきれいなものをお願いします)。
- 原稿用紙600字。俳句・短歌・川柳については各1点ずつお願いします。

- 原稿は、市内在住の市老連に加入している方に募集しています。必ず、校区名・単位クラブ名・氏名を明記してください。

- 紙面の都合上、やむなくカット・見送る場合があります。

- 締め切り/11月13日(金)

- 投稿先/ゆたかクラブ豊橋事務局

- (豊橋市今橋町1番地・豊橋市役所長寿介護課内)

TEL 0532・51・2337

●ご協賛各位への御礼●

本紙発行にあたりまして、ご協力いただきましたスポンサー各位に厚く御礼を申し上げます。「吉田春秋」は会員が生きがい・健康・教養を高めながら交流の輪が広がるよう願って刊行しています。今後とも倍旧のご厚誼・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

4p クロスワードに挑戦! 答え「ガスコンロ」

私たちはゆたかクラブ豊橋の活動を応援しています